

第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会

奈良県準備委員会

## 第 1 回 輸送・交通専門委員会

令和 7 年 1 2 月 1 8 日（木）

奈良県コンベンションセンター

2 階 2 0 5 会 議 室

第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会  
奈良県準備委員会 第 1 回輸送・交通専門委員会 資料目次

《 報告事項 》

- (1) 国民スポーツ大会・全国パラスポーツ大会の概要について・・・P 3
- (2) 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会に向けた準備経過及び会場地選定状況について・・・P 4～10
- (3) 輸送・交通専門委員会の概要について・・・P 11～13
- (4) SAGA2024 国スポ・全障スポ 輸送・交通業務概要について・・・P 14～15

《 審議事項 》

●付託事項

- (1) 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会輸送・交通基本方針（案）について・・・P 16～17

《 その他 》

- (1) 輸送・交通基礎調査の実施（案）について・・・P 18

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会

奈良県準備委員会 輸送・交通専門委員会 専門委員名簿(14名)

(敬称略)

分野	機関・団体名	役職	氏名	備考
1	公益社団法人 奈良県バス協会	専務理事	岩崎 靖彦	委員長
2	西日本旅客鉄道株式会社 阪奈支社	地域共生室長	杉田 精教	副委員長
3	近畿日本鉄道株式会社 大阪統括部 運輸部	運輸課長	吉田 徹	副委員長
4	一般社団法人 奈良県タクシー協会	専務理事	葛城 滝男	
5	公益社団法人 奈良県トラック協会	理事	西川 武志	
6	西日本高速道路株式会社 関西支社 総務企画部	企画調整課長	奥山 健一	
7	奈良交通株式会社 観光事業部	統括部長	大谷 和也	
8	国土交通省近畿運輸局 奈良運輸支局	首席運輸企画専門官	柏原 博人	
9	国土交通省近畿地方整備局 奈良国道事務所	副所長	横山 健司	
10	公益財団法人 奈良県スポーツ協会	事務局長	奥田 浩	
11	奈良県障害者スポーツ協会	事務局長	水野 博夫	
12	県民くらし課	課長	染川 幸史	
13	リニア・地域交通課	課長	深田 大寛	
14	警察本部交通部交通規制課	課長	中谷 貴志	

目的	<p>広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするもの。 (「国民スポーツ大会開催基準要項」より)</p>
主催	(公財)日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県
開催期間	<p>冬季大会 12月～2月末(5日間以内) 本大会 9月中旬～10月中旬(11日間以内)</p>
実施予定競技	<p>○冬季大会 正式競技(3競技) スケート、アイスホッケー、スキー</p> <p>○正式競技(37競技)(奈良大会実施競技) 陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術(隔年実施競技)、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン</p> <p>○特別競技(1競技) 高等学校野球</p> <p>○公開競技(8競技) 綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、バウンドテニス、エアロビック、スポーツチャンバラ、ダンススポーツ</p> <p>○デモンストレーションスポーツ※正式・特別・公開競技以外で、開催県が特性を生かして普及を目指す競技</p>

全国パラスポーツ大会の概要

目的	<p>障害のある選手が、障害者スポーツの全国的な祭典であるこの大会に参加し、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。 (「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」より)</p>
主催	(公財)日本パラスポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県
開催期間	国スポ大会終了後約1週間後に開催(3日間)
実施予定競技	<p>○正式競技 14競技(個人7競技、団体7競技)</p> <p>個人：陸上競技(身・知)、水泳(身・知)、アーチェリー(身)、卓球(身・知・精)、フライングディスク(身・知)、ボウリング(知)、ボッチャ(身)</p> <p>団体：バスケットボール(知)、車いすバスケットボール(身)、ソフトボール(知)、グランドソフトボール(身)、バレーボール(身・知・精)、サッカー(知)、フットソフトボール(知)</p> <p>○オープン競技※開催自治体で競技決定 広く障害者の間に普及する観点から有効と認められるもの。 競技例：卓球バレー、車いすテニス、車いすダンス、ブラインドテニス など</p>

**第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会  
開催準備経過**

年月日	内 容
令和 2 年 1 月 30 日	奈良県体育協会（現「奈良県スポーツ協会」）が、県、 県議会及び県教育委員会に大会招致要望書を提出
2 月 20 日	知事が両大会招致の意向を表明（定例記者会見）
3 月 25 日	県議会 2 月定例会において、「第 85 回国民スポーツ大会・ 第 30 回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を 議決
11 月 27 日	文部科学省、日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協 会に開催要望書を提出
12 月 10 日	日本スポーツ協会国体委員会において、第 85 回国民スポ ーツ大会開催申請書提出順序了解県として承認
令和 3 年 1 月 14 日	日本スポーツ協会理事会において、第 85 回国民スポーツ 大会開催申請書提出県として了解（奈良県開催が内々定）
4 月 1 日	奈良県文化・教育・くらし創造部スポーツ振興課に国民ス ポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室を設置
11 月 24 日	第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国障害者スポーツ大 会奈良県準備委員会設立総会、第 1 回総会及び第 1 回常任 委員会を開催
令和 4 年 8 月 22 日	奈良県準備委員会第 2 回常任委員会及び第 2 回総会を開催
令和 5 年 8 月 31 日	奈良県準備委員会第 3 回常任委員会及び第 3 回総会を開催
令和 6 年 8 月 7 日	奈良県準備委員会第 4 回常任委員会及び第 4 回総会を開催
令和 7 年 3 月 26 日	奈良県準備委員会第 5 回常任委員会を開催
8 月 5 日	奈良県準備委員会第 6 回常任委員会及び第 5 回総会を開催 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ 大会奈良県準備委員会に改称
令和 8 年 6 月（予定）	開催申請書の提出（開催内定）
令和 10 年（予定）	開催決定
令和 13 年（予定）	第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会 開催

# 第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会 開催基本構想 概要

令和7(2025)年8月5日  
第6回 常任委員会 決定

## ○策定の趣旨

開催基本構想は、奈良県が目指す大会の姿を明らかにし、県、市町村、競技団体、関係団体・機関、学校、企業など様々な主体が連携協力して、大会開催及び開催準備に取り組む指針として示すものです。

## ○目指す大会の姿

国民スポーツ大会・全国パラスポーツ大会を一過性の競技会やイベントとして捉えるのではなく、スポーツをしたい人が快適にスポーツに親しめる環境を整えることを大会のレガシーとして位置づけ、スポーツを支える体制や仕組みを次世代へと継承します。

大会をきっかけとして、スポーツを「する」「観る」「支える」といった行動が定着し、健康的な生活や心身の豊かさをもたらすことで、社会全体として持続可能な幸せ「ウェルビーイング (well-being)」を実現することが目標です。

## 1. 未来をつくる大会

新しい大会をつくることで、県民や地域社会、次世代のための未来をつくります。

「未来をつくる大会」と「スポーツとつながる大会」という2つの姿を実現するための取り組みを展開していきます。

## 2. スポーツとつながる大会

この大会を通じて、スポーツを中心としたつながりを生み出し、次世代へとスポーツの価値を引き継ぎます。

## コンパクトな、新たな大会

- ・ 開・閉会式の全体時間を短縮することで参加選手のコンドিশョンに配慮する等、新しい大会運営の方法を模索し、全体の質を維持しつつ満足度の高い大会を目指します。
- ・ 既存の施設を最大限活用し、整備・改修が必要な場合でも将来にわたって施設が果たす役割と財政負担とのバランスを考慮した施設整備を推進します。

## 連携・協働でつくる大会

- ・ 県、市町村、競技団体、関係団体・機関などの様々な主体が連携協力して大会に関わり、大会の成功に貢献します。

## 共生社会をつくる

- ・ ユニバーサルデザインの視点に立った大会づくりを目指します。
- ・ 全国パラスポーツ大会を契機に、心のバリアフリーを進め、障害者スポーツへの理解を促進します。

## 「する」「観る」「支える」でスポーツとつながる

- ・ スポーツを応援することの楽しさを感じ、選手の活躍に感動や憧れを抱くことで、スポーツへの関心を高めることを目指します。
- ・ 大会を契機に、県民一人ひとりが運動や身体活動への意欲を高め、スポーツ活動が継続的に行われることを目指します。
- ・ 大会の運営を支えるボランティアの募集・養成を行います。

## アスリートとスポーツを支える人材をつなぐ

- ・ 多様な主体と連携した次世代アスリートの発掘や育成、強化支援を推進します。
- ・ 指導者や競技役員等の競技を支える人材の確保と養成を促進します。

## 地域とスポーツがつながる

- ・ 各地で実施された競技がそれぞれの地域に定着することにより、活力ある地域づくりにつながります。
- ・ 大会に訪れる人々に対し奈良県の魅力を発信し、大会後の再訪につながることで地域経済を活性化します。

第85回国民スポーツ大会競技会場地市町村選定状況一覧

R7. 8. 5現在

※開催予定施設の（ ）書きの数字は選定された試合場（面）数

※選定状況欄の（ ）書きの数字は、今後選定する試合場（面）数/全選定数

No.	競技	種目	種別	市町村名	開催予定施設	選定状況
1	陸上競技		全種別	奈良市	ロートフィールド奈良	4次
2	水泳	競泳	全種別	大和郡山市	スイムピア奈良	2次
		水球	少年男子 女子			
		飛込	全種別			調整中
		アーティスティック スイミング	少年女子			
		オープンウォーター スイミング	男子 女子			
3	サッカー		成年男子 少年男子 少年女子	葛城市	新庄第一健民運動場（1）	1次
				奈良市	ロートフィールド奈良（主競技場・補助競技場）（2）	2次
				橿原市	県立橿原公苑陸上競技場（1）	
					ヤタガラスフィールド橿原（1）	
				御所市	御所市民運動公園（1）	
				田原本町	奈良県フットボールセンター（1）	
						調整中 (天然芝1以上)
4	テニス	全種別	橿原市	橿原運動公園テニスコート	3次	
			明日香村	県立橿原公苑明日香庭球場	3次	
5	ローイング	全種別			調整中	
6	ホッケー	全種別			調整中 (2/2)	
7	ボクシング	成年男子 少年男子 成年女子	奈良市	ロートアリーナ奈良	2次	
8	バレーボール	6人制	成年男子	平群町	平群町総合スポーツセンター（1）	2次
			成年女子	葛城市	當麻スポーツセンター総合体育館（1）	3次
			少年男子	田原本町	田原本町中央体育館（2）	2次
			少年女子	香芝市	香芝市総合体育館（2）	1次
		ビーチバレー ボール	少年男子 少年女子	十津川村	(仮称)十津川村ビーチバレーボール特設会場	2次
9	体操	競技	全種別	橿原市	(仮称) 県立新アリーナ	3次
		新体操	少年男子 少年女子	橿原市	(仮称) 県立新アリーナ	3次
		トランポリン	男子 女子	大和郡山市	大和郡山市総合公園施設多目的体育館	2次
10	バスケットボール	全種別	橿原市	(仮称) 県立新アリーナ	3次	
			橿原市	(仮称) 橿原運動公園体育館	3次	
			宇陀市	宇陀市総合体育館（2）	2次	
			五條市	ベストラインシダーアリーナ（2）	3次	

※開催予定施設の（ ）書きの数字は選定された試合場（面）数  
 ※選定状況欄の（ ）書きの数字は、今後選定する試合場（面）数/全選定数

No.	競技	種目	種別	市町村名	開催予定施設	選定状況
11	レスリング		成年男子 少年男子 女子	生駒市	生駒市体育協会滝寺S.C. 体育館	1次
12	セーリング		全種別			調整中
13	ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	宇陀市	宇陀市総合体育館	1次
14	ハンドボール		全種別	生駒市	生駒市体育協会総合S.C. 体育館 (1)	1次
					生駒市体育協会滝寺S.C. 体育館 (1)	
						調整中 (3/5)
15	自転車	トラック	男子A 男子B 女子	奈良市	奈良県営競輪場	2次
		ロード		宇陀市	宇陀市特設ロードレースコース	
16	ソフトテニス		全種別	大和高田市	県立橿原公苑明日香庭球場（明日香村）	3次
17	卓球		全種別	桜井市	芝運動公園総合体育館	2次
18	軟式野球		成年男子	橿原市	橿原運動公園硬式野球場(1)	3次
					さとやくスタジアム(1)	3次
				奈良市	ロートスタジアム奈良 (1)	1次
				大和郡山市	ならっきー球場 (1)	1次
				五條市	ベストラインスタジアム (1)	2次
19	相撲		成年男子 少年男子	葛城市	葛城市民体育館	1次
20	馬術		成年男子 成年女子 少年			調整中
21	フェンシング		全種別	斑鳩町	すこやか斑鳩・スポーツセンター中央体育館	2次
22	柔道		成年男子 少年男子 女子	橿原市	(仮称) 県立新アリーナ	3次
23	ソフトボール		成年男子	広陵町	広陵健民運動場 (1)	2次
				三宅町	三宅健民運動場 (1)	2次
			成年女子	桜井市	芝運動公園運動場 (2)	1次
			少年男子	三郷町	三郷中央公園多目的広場 (1)	2次
				王寺町	王寺健民運動場 (1)	2次
			少年女子	広陵町	第二浄化センターグラウンド (2)	2次
24	バドミントン		全種別	橿原市	(仮称) 橿原運動公園体育館	3次
25	弓道		全種別	橿原市	県立弓道場	3次
26	ライフル射撃	C P	成年男子	奈良市	奈良県警察学校射撃場	2次
		C P以外	全種別			調整中

※開催予定施設の（ ）書きの数字は選定された試合場（面）数  
 ※選定状況欄の（ ）書きの数字は、今後選定する試合場（面）数／全選定数

No.	競技	種目	種別	市町村名	開催予定施設	選定状況
27	剣道		全種別	奈良市	ロートアリーナ奈良	1次
28	ラグビーフットボール		成年男子	御所市	御所市民運動公園	2次
			少年男子	天理市	天理親里ラグビー場	
		御所市		御所市民運動公園		
			女子	天理市	天理親里ラグビー場	
29	スポーツクライミング		全種別	香芝市	(仮称) 香芝市スポーツクライミング会場	2次
30	カヌー	スプリント	全種別	吉野町	(仮称) 津風呂湖特設カヌー会場	3次
		スラローム	成年男子 成年女子			調整中
		ワイルドウォーター	成年男子 成年女子			
31	アーチェリー		全種別	奈良市	ロートフィールド奈良	2次
32	空手道		全種別	香芝市	香芝市総合体育館	3次
33	銃剣道		成年男子 少年男子	下市町	下市中央公園総合体育館	2次
34	クレール射撃		成年			調整中
35	ボウリング		全種別	大和高田市	オプトボウルタカダ	1次
36	ゴルフ		成年男子	奈良市	奈良国際ゴルフ倶楽部 (1)	1次
			少年男子	奈良市	奈良柳生カントリークラブ (1)	4次
			女子	大淀町	花吉野カントリー倶楽部 (1)	2次
37	トライアスロン		成年男子 成年女子	天理市	(仮称) 白川ダム特設トライアスロン会場	4次
38	高等学校野球	軟式		奈良市	ロートスタジアム奈良	1次
		硬式		橿原市	さとやくスタジアム	2次

	競技数	種目数	試合場(面)数	市町村数	すべての競技(種目)の会場地が選定された競技数(実数)
第1次選定(R5.8.31)	12	12	16	8	第1次選定(R5.8.31) 5
第2次選定(R6.8.7)	18	21	35	19	第2次選定(R6.8.7) 10
第3次選定(R7.3.26)	11	12	18	7	第3次選定(R7.3.26) 10
第4次選定(R7.8.5)	3	3	3	2	第4次選定(R7.8.5) 3
調整中	10	13	15	—	

※複数種目からなる競技については、一部の種目における競技会場地市町村が選定された場合でも1競技(種目)としてカウントしている。  
 ※市町村数は、実数ではなく、第1次・第2次・第3次・第4次選定ごとに該当する数を記載している。

(参考)

	競技数	種目数	試合場(面)数
必要数(実数)	38	50	87
選定数(第1次～第4次の計)	28	37	72
選定率	74%	74%	83%

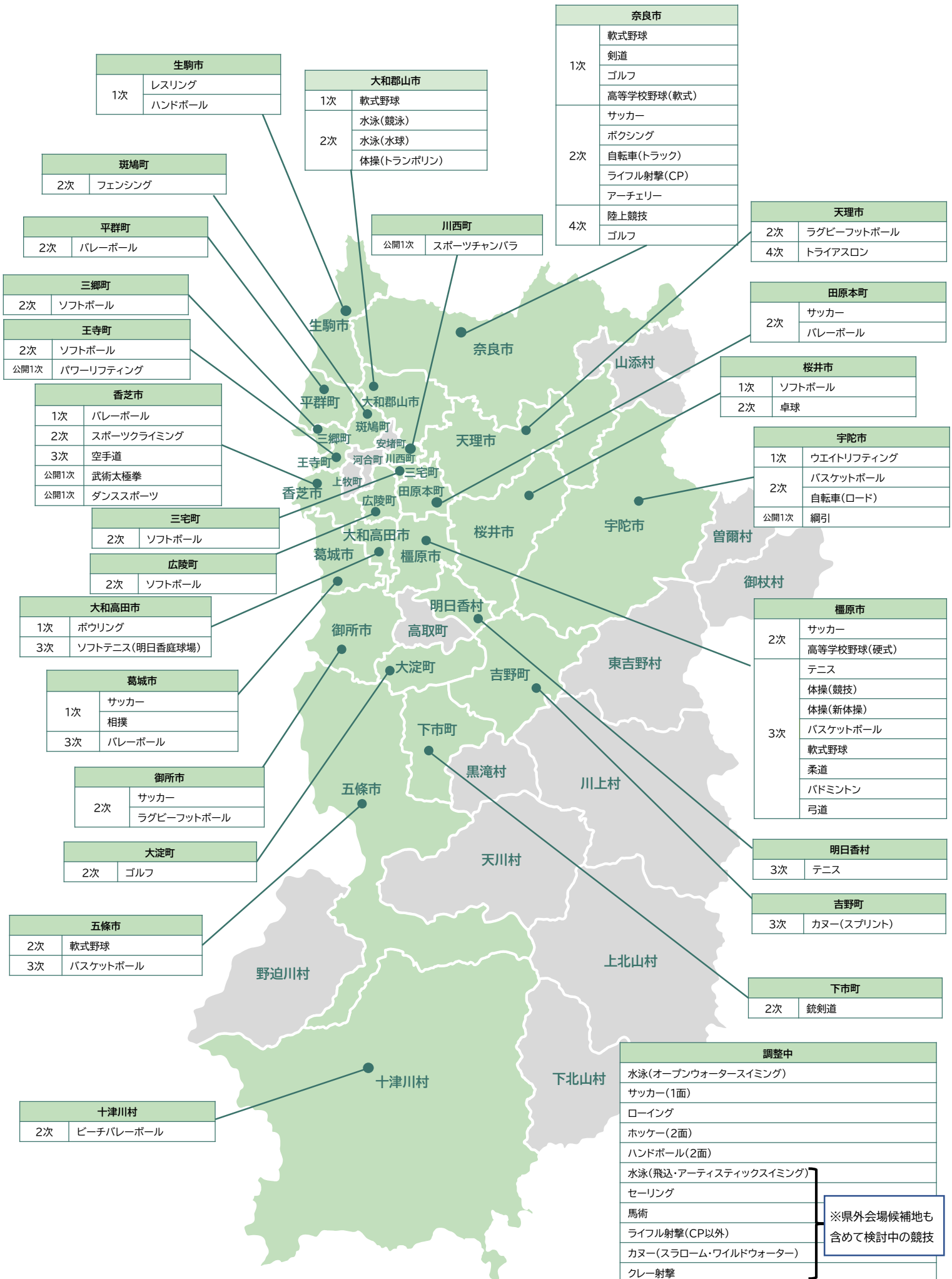
【 競 技 別 】

No.	競技	種別	市町村名	開催予定施設
1	綱引	全種別	宇陀市	宇陀市総合体育館
2	武術太極拳	全種別	香芝市	香芝市総合体育館
3	パワーリフティング	全種別	王寺町	王寺アリーナ
4	スポーツチャンバラ	全種別	川西町	川西町中央体育館
5	ダンススポーツ	全種別	香芝市	香芝市総合体育館

【 市 町 村 別 】

No.	市町村名	競技	種別	開催予定施設
1	香芝市	武術太極拳	全種別	香芝市総合体育館
2		ダンススポーツ	全種別	
3	宇陀市	綱引	全種別	宇陀市総合体育館
4	川西町	スポーツチャンバラ	全種別	川西町中央体育館
5	王寺町	パワーリフティング	全種別	王寺アリーナ

# 競技会場地選定の状況(国スポ 正式競技・特別競技・公開競技) R7.8.5現在



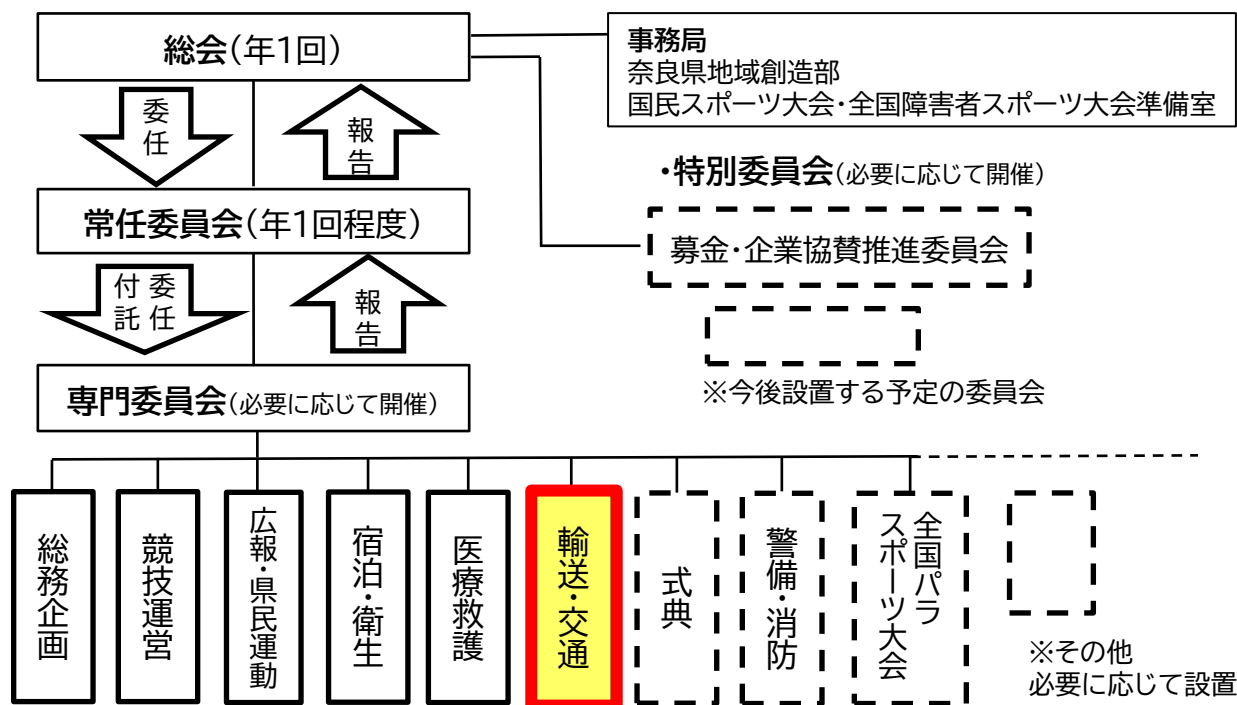
※県外会場候補地も含めて検討中の競技

## 1 目的

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会に係る大会参加者(選手・監督・役員等)及び一般観覧者の輸送について、安全かつ円滑な実施に向けた方策等を専門的知見から検討、審議等を行うため、輸送・交通専門委員会を設置する。

## 2 根拠及び輸送・交通専門委員会の付託、委任事項

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会奈良県準備委員会専門委員会規程(令和6年8月7日第4回常任委員会で決定)により設置。



付託事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 輸送及び交通の基本的事項に関すること。</li> <li>2 その他輸送・交通に係る重要な事項に関すること。</li> </ol>
委任事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全国輸送に関すること。</li> <li>2 開・閉会式の輸送に関すること。</li> <li>3 競技会場地の輸送に関すること。</li> <li>4 その他輸送・交通に関すること。</li> </ol>

会則第13条第2項(専門委員会の付託・委任)  
専門委員会規程第2条(委員会の種類、常任委員会からの付託・委任)より

## 3 主な審議事項

○方針・計画等

輸送・交通基本方針、輸送・交通基本計画、会場地市町村輸送・交通業務指針、開・閉会式輸送基本計画、輸送・交通要項

**輸送・交通専門委員会の主な審議事項のスケジュール（案）**

年度		全体	方針・計画等	全国輸送	開・閉会式等輸送	競技会場地輸送
2025年 (R7)	6年前	中央競技団体の正規視察	輸送・交通基本方針			
2026年 (R8)	5年前	開催内定	輸送・交通基本計画	輸送・交通基礎調査		
2027年 (R9)	4年前		会場地市町村輸送・交通業務指針	輸送・交通総合調査		
2028年 (R10)	3年前	開催決定・会期決定 実行委員会に改組	開・閉会式輸送基本計画	全国輸送の検討		競技会場地輸送計画
2029年 (R11)	2年前		輸送・交通要項	来会意向調査(第1次)	開・閉会式輸送実施計画	輸送・交通業務
2030年 (R12)	1年前		輸送・交通要項 JSPO承認	来会意向調査(第2次)		
国スポ正式競技 リハーサル大会（プレ大会）						
2031年 (開催年)	全スポ リハーサル大会（プレ大会）			来会意向調査(最終)		
	輸送本部設置					
第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会 開催						

※先催県を参考に作成しているため、今後変更となる可能性があります。



大会概要

【国スポ】

会期前①：2024年9月5日(木)～17日(火)  
 会期前②：2024年9月21日(土)～10月1日(火)  
 本会期：2024年10月5日(土)～15日(火)

【全障スポ】

会期：2024年10月26日(土)～28日(月)

大会来場者数

(単位:人)

区分		選手・監督	大会関係者	観覧者	計
国スポ	総合開会式	2,769	5,745	9,164	17,678
	総合閉会式	1,198	2,675	2,986	6,859
	競技会等	70,170	77,245	337,425	484,840
	計	74,137	85,665	349,575	509,377
全障スポ	開会式	3,052	5,319	4,245	12,616
	閉会式	5,529	4,400	855	10,784
	競技会等	16,313	18,355	19,949	54,617
	計	24,894	28,074	25,049	78,017
合計		99,031	113,739	374,624	587,394

国スポ・全障スポ大会の参加者数は延べ約58万人

佐賀県参加者数集計結果より

SAGA2024国スポ・全障スポ 輸送・交通業務概要について②

主な輸送手段

○計画バス

宿舎や指定集合地 ⇄ 会場

選手団、式典参加者、サポートボランティア、都道府県応援団等を輸送

○シャトルバス

駅・駐車場(ダイヤ運行) ⇄ 会場

一般観覧者、運営ボランティア等を輸送

▼バス移動の様子



▼シャトルバス時刻表

バス	バス種別	運行区間	運行時間
1	シャトルバス	会場⇄指定集合地	10/5(土)～10/15(火)
2	シャトルバス	会場⇄駅	10/26(土)～10/28(月)

交通総量抑制対策

○交通規制の実施

安全確保・混雑緩和のため、式典会場の外周道路など車両通行止とし、周辺道路では駐停車禁止の規制を両大会の開・閉会式当日に実施

○交通規制・通行自粛等の広報

チラシ・ポスターの作成配布、看板・横断幕の設置、メディアによるPR、周辺自治会・事業所への説明、関係機関への情報提供・連携

▼通行自粛を呼びかけるチラシ

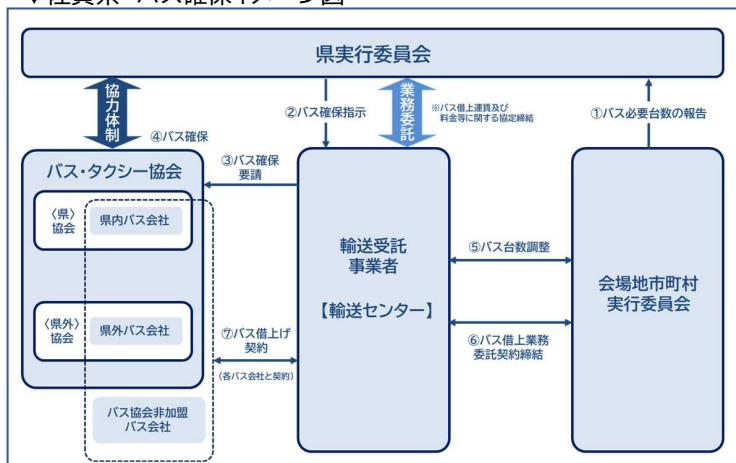


## バス確保の体系

開・閉会式及び競技会場で使用するバスを、  
県実行委員会が一括して確保する  
「**バスあっせん方式**」を採用

県実行委員会は、バスの総量確保・  
調整及び配車依頼・指示などの業務を  
輸送JVに委託、**県・市町村とバス事業者の  
双方の窓口を一本化**

▼佐賀県 バス確保イメージ図



## バス料金の設定

県実行委員会は、適正なバス借上料金等を  
設定するために**必要な調査を実施、  
市町村等と調整を行い料金を決定**

<大型バスの場合> ※中型車、小型車についても同様の考え方  
 $(190円 \times 250km + 8,230円 \times 13時間) = 154,490円$   
 距離単価 走行距離 時間単価 拘束時間

業態	車種	借上運賃・料金
貸切	大型車	¥154,490
	中型車	¥130,350
	小型車	¥112,610
乗合	貸切と同様の取扱いとする。	

### <計算方法>

- 距離時間併用制(国の運賃制度)
- 「距離250km」については、同じ九州内のかごしま国体の積算数値と同じ。
- 「拘束時間13時間」については、2024年4月から適用された運転手の労働環境改善に係る拘束時間の短縮を受けて、かごしま国体より2時間短くなっている。

## 国民スポーツ大会

▼国スポ合計

車両		R6佐賀			R5鹿児島	前年比	
		会期前① (9/5~9/17)	会期前② (9/21~10/1)	本会期 (10/5~15)	合計		
貸切バス (計画・P&R)	県内	790	810	1,366	2,966	3,869	76.7%
	県外	324	450	2,910	3,684	1,041	353.9%
合計		1,114	1,260	4,276	6,650	4,910	135.4%

(単位:台)

▼左記のうち総合開・閉会式

車両		R6佐賀		R5鹿児島		開会式 前年比	閉会式 前年比
		開会式 (10/5(土))	閉会式 (10/15(火))	開会式 (10/7(土))	閉会式 (10/17(火))		
貸切バス (計画・P&R)	県内	114	93	152	126	75.0%	73.8%
	県外	371	113	177	22	209.6%	513.6%
合計		485	206	329	148	147.4%	139.2%

(単位:台)

## 全国障害者スポーツ大会

▼全障スポ合計

車両		R6佐賀	R5鹿児島	前年比
		本会期 (10/24~10/29)	本会期 (10/28~10/30)	
貸切バス (計画・P&R)	県内	670	1,460	45.9%
	県外	1,619	599	270.3%
	小計	2,289	2,059	111.2%
計画タクシー		82	20	410.0%
福祉タクシー		374	299	125.1%
トラック		52	51	102.0%
合計		2,797	2,429	115.2%

(単位:台)

▼左記のうち開・閉会式

車両		R6佐賀		R5鹿児島		開会式 前年比	閉会式 前年比
		開会式 (10/26(土))	閉会式 (10/28(月))	開会式 (10/28(土))	閉会式 (10/30(月))		
貸切バス (計画・P&R)	県内	166	102	373	322	44.5%	31.7%
	県外	474	449	257	246	184.4%	182.5%
	小計	640	551	630	568	101.6%	97.0%
計画タクシー		30	31	2	2	1500.0%	1550.0%
福祉タクシー		79	78	64	74	123.4%	105.4%
トラック		11	11	21	6	52.4%	183.3%
合計		760	671	717	650	106.0%	103.2%

(単位:台)

### 【概況】

- 2024問題の影響により、1台当たりの拘束時間が短くなり、1台で対応できていたものが、2台対応となったため、バス台数の大幅増に繋がった。  
→佐賀県では開・閉会式に駅シャトルバスを運行しなかったが、それでもバス台数は大きく増加した。  
佐賀駅から開・閉会式会場まで徒歩20分のため、徒歩移動を促進(既存の路線バスのみ対応)。
- 国スポ・全障スポ大会ともに、輸送車両のピークは「開・閉会式」。
- 国スポ以上に、全障スポ大会でのバス所要台数が多い。
- 全障スポ大会では、福祉タクシーや特殊車両バスの確保が必要。
- バス待機場として、会場周辺に相当の駐車場を確保。

## 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会 輸送・交通基本方針（案）

第 85 回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第 30 回全国パラスポーツ大会（以下「全スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員その他の関係者（以下「参加者」という。）及び一般観覧者の輸送については、「第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会開催基本構想」を踏まえ、道路及び交通の状況等に十分配慮しながら、安全かつ確実にを行うものとする。

### 1 参加者の輸送

#### （1） 全国輸送

ア 全国から来県する参加者の輸送については、各派遣元団体等で来県方法を決定するものとする。

イ 県及び会場地市町村は、関係機関等の協力を得て、円滑な輸送の確保に努める。

#### （2） 開・閉会式の輸送

ア 開・閉会式における参加者の輸送については、県が会場地市町村及び関係機関等の協力を得て実施する。

イ 原則として計画輸送とし、円滑な輸送の確保に努める。

#### （3） 競技会場地の輸送

ア 国スポの競技会場地における参加者の輸送については、会場地市町村が県及び関係機関等の協力を得て実施する。また、同一の競技を 2 市町村以上の会場地で行う場合は、円滑な輸送が行われるよう、関係市町村が協議して実施する。

イ 全スポの競技会場地における参加者の輸送については、県が関係機関等の協力を得て実施する。

#### （4） 指定集合地の設定

県及び会場地市町村は、国スポの開・閉会式及び各競技会場地における参加者の輸送を円滑に行うため、宿舍の分布、参加人員、道路交通事情等を考慮し、バス、タクシーその他の車両の乗降場として必要に応じて指定集合地を設ける。

### 2 一般観覧者の輸送

（1） 一般観覧者の開・閉会式及び競技会場地の輸送については、県及び会場地市町村が関係機関等の協力を得て実施する。

（2） 一般観覧者の輸送は、原則として公共交通機関の利用とし、道路交通事情等に応じて必要な措置を講じるなど、円滑な輸送の確保に努める。

- (3) 一般観覧者の自家用車での開・閉会式及び競技会場地への乗り入れについては、道路交通事情及び駐車場の設置状況に応じて必要な制限を行う。

### 3 車両等及び駐車場の確保

- (1) 参加者及び一般観覧者の輸送に必要な車両等については、県及び会場地市町村が関係機関等の協力を得て、その確保に努める。
- (2) 車両については、ユニバーサルデザインやバリアフリーに対応した車両の確保に努めるとともに、障害者等の移動に配慮する。
- (3) 開・閉会式及び競技会場地における駐車場については、県及び会場地市町村が、その確保に努めるとともに、遠隔となる駐車場については、必要な措置を講じる。

### 4 交通渋滞及び交通安全対策

県及び会場地市町村は、期間中における交通安全の確保と交通混雑の緩和を図るため、関係機関等のもとより、広く県民に協力を求め、実情に応じて適切な対策を講じる。

### 5 環境に配慮した運営

県及び会場地市町村は、開・閉会式及び競技会場地における参加者及び一般観覧者の輸送については、自家用車での乗り入れ自粛や公共交通機関の利用促進を呼びかけるなど、環境に配慮した運営に努める。

## 輸送・交通基礎調査の実施（案）について

### 1 調査目的

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会では、開・閉会式をはじめ、全国から多数の選手・監督・大会関係者等の大会参加、一般観覧者の来県が見込まれる。

これらの大会参加者等の輸送を限られた時間内に安全かつ確実にを行うため、本県における道路・交通状況等を調査し、輸送力や駐車場の現状を踏まえた課題を抽出して、今後策定する輸送・交通に係る各種計画等の基礎資料を得ることを目的とする。

### 2 実施時期

令和8年度実施予定

### 3 実施方法

業務委託による

### 4 主な業務内容

#### (1) 全国輸送

全国から来県される各都道府県の選手・監督および役員等が、指定された駅や宿舎へ移動するために必要な輸送力を確保するにあたり、公共交通機関（鉄道・航空・高速バス等）の現況の輸送力や、各都道府県別の奈良県への来県手段等を調査する。

#### (2) 両大会の開・閉会式輸送

大会参加者・大会関係者（式典関係者を含む）等の開・閉会式会場までの輸送を円滑かつ確実にを行うため、貸切バス、タクシー、レンタカーの県内保有状況等を調査する。

#### (3) 課題の抽出及び対応策の検討

(1)、(2)の調査結果を踏まえ、課題の抽出及び対応策の検討を行う。